

国際標準化実務基礎

情報通信分野の研究成果を 規格提案文書に転換する技術

総務省標準化戦略室からの 受講奨励コメント

情報通信分野におけるグローバル市場での競争力強化には、国際標準化活動への積極的な参画が不可欠です。

本セミナーで体験することのできる規格提案文書の作成は、企業の保有する技術やサービスを国際標準に反映させる上で極めて重要な役割を担います。

総務省としても、我が国の国際競争力向上を目的として、国際標準化活動を推進していきます。

本セミナーでは、「寄書作成と提案」を伴う国際標準化活動について、基礎知識の習得及び実践的なスキルの向上を目指します。国際標準化に関する理解を深めるとともに、実務の現場で役立つ具体的なノウハウを体系的に学んでいただける内容となっております。

さらに、企業等の研究開発業務において、自社の標準化戦略に基づいた寄書の作成や、適切な標準化機関への提出、会合での効果的な提案を行うためのスキルを習得する場としてもご利用いただけます。

Day 1

9/20 土

9:30-17:00

集合時間 解散時間
(予定) (予定)

- ・受講ガイダンス
- ・標準化活動の流れと進め方について
- ・寄書の作成に向けた情報収集の手法について
- ・優れた寄書作成の技法について

Day 2

9/23 祝火

9:30-17:00

集合時間 解散時間
(予定) (予定)

- ・実践①寄書の作成
- ・実践②作成した寄書の提案・ディスカッション

※ なお、参加者とのネットワーキングのお時間を設けさせていただく予定です。

※ 受講生の皆様には両日参加いただくことを予定しております。

場所 金沢勤労者プラザ、JAIST 東京サテライトのいずれかを選択

金沢勤労者プラザ 〒920-0022 石川県金沢市北安江3-2-20
JR金沢駅西口より 徒歩10分

JAIST 東京サテライト 〒108-6019 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟19階
JR東海道本線・横須賀線・山手線・京浜東北線・東海道新幹線品川駅港南口（東口）より 徒歩3分

受講対象者 学生/社会人（年次・専門・事前知識不問）

※主な受講対象者は、標準化業務に従事してから数年以内の社会人の方、又は国際標準化に関心を持ち、関わりを希望する学生・社会人の方を想定

参加費 無料

定員 20～40名程度

形式 対面

※別途、「標準化の基礎」など基礎的な内容の事前学習をオンデマンド形式で設ける予定です。

講師



丹 康雄

国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 副学長 兼 教授

東京工業大学博士（工学）。北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科助手、助教授を経て2007年には教授に就任。専門は計算機ネットワーク、計算機システム、ユビキタスコンピューティング、スマートグリッド。



島田 淳一

国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 教授

郵政省（現 総務省）入省後、総務省、NICT、ARIBなどにおいて、ICT政策・ネットワーク関連プロジェクトの推進、標準化活動に従事し、2023年から北陸先端科学技術大学院大学。北陸先端科学技術大学院大学での専門は、知識科学、情報科学、ネットワークアーキテクチャ。



横谷 哲也

学校法人 金沢工業大学 工学部
電子情報システム工学科 教授

民間企業の研究所にて高速LAN、アクセスネットワーク及びホームネットワークの研究開発、国際標準化に従事。専門は、情報通信ネットワークのアーキテクチャ及び数理科学による性能評価についての研究及び関連分野の国際標準化。

主催 総務省

協力

北陸先端科学技術大学院大学・金沢工業大学

お問い合わせ st-contact@nri.co.jp
(事務局：株式会社野村総合研究所内)

お申込み

記載のQRコードからお申込みください。

申込み締切 9/1 月 中

※本セミナーは、総務省委託事業「情報通信・デジタル分野における国際標準化（ルール形成）活動の持続的推進を支える人材基盤の強化に資する教育プログラムの効果検証等に関する請負」事業の一環として開催されます。効果検証の実施に際し、受講生の皆様にはアンケート調査にご協力いただく予定でございます。アンケート結果については、教育プログラム等の改良に活用させていただきます。

